



平成31年2月28日

市内企業によるマレーシアでの環境ビジネス案件を支援します！！

JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業～普及・実証・ビジネス化事業（中小企業支援型）～」

今回、JICA（独立行政法人国際協力機構）事業の採択を受け、新たに市内企業が実施する環境ビジネス案件の支援を行うことが決まりましたのでお知らせします。

1 事業の概要

マレーシア・キャメロンハイランドは自然が残る観光地であるとともに、野菜や果物の同国有数の産地ですが、廃棄物処分場の確保が難しく、遠方の処分場へのごみの搬出によるコスト増や、ごみの不法投棄による環境汚染などが問題となっています。

そこで、マレーシア固形廃棄物公共清掃管理公社（SWCorp）をカウンターパート（相手機関）として、楽しい株式会社が、自社技術を活用した野菜残渣や生ごみの分別収集・堆肥化を行い、その堆肥を現地の農家が利用し、減農薬野菜の栽培を行うことで『食のリサイクルループ』の構築を図ります。その中で本市は、SWCorpなどの現地政府機関との調整や廃棄物管理行政のノウハウを供与することなどで本事業を支援します。

将来的には、楽しい株式会社が現地で事業化を図り、マレーシアの他地域への展開も目指します。

2 受注企業：楽しい株式会社

3 連携団体：公益財団法人北九州国際技術協力協会（KITA）、北九州市

4 実施金額：約1億円（予定）

5 実施期間：2019年6月～2022年3月（予定）

6 相手機関：マレーシア固形廃棄物公共清掃管理公社（SWCorp） （同社は、平成27年8月に本市と相互協力の覚書締結済）



堆肥化施設運転の様子（イメージ）

【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課

アジア低炭素化センター（TEL:093-662-4020）

担当課長：村上、担当係長：高塚